

小平市の被害想定

項目		単位	多摩東部直下地震 (平成24年は多摩直下地震)		立川断層帯地震		
			冬・夕方・風速8m		冬・夕方・風速8m		
			平成24年	令和4年	平成24年	令和4年	
原因別建物全壊棟数		棟	2,083	962	2,322	937	
原因別建物半壊棟数	計	棟	4,121	2,955	4,261	2,830	
	うち、原因別建物大規模半壊棟数	棟		658		613	
火災	出火件数	件	19	12	18	10	
	焼失棟数	倒壊建物を含む	棟	4,826	1,900	4,364	1,315
		倒壊建物を含まない	棟	4,632	1,855	4,168	1,288
人的被害	死者	人	182	84	183	70	
	負傷者	計	1,764	1,169	1,816	1,011	
		うち重傷者	人	298	181	305	150
要配慮者	死者数	人	103	55	104	46	
避難者	発生数	人	50,759	29,054	58,129	23,301	
帰宅困難者	発生数	人	38,306	21,347	38,306	21,347	
都内滞留者	発生数	人	137,813	165,956	137,813	165,956	
閉じ込めにつながり得るエレベーター停止台数	停止台数	台	17	36	17	32	
自立脱出困難者	発生数	人	580	341	644	314	
災害廃棄物	重量	万 t	62	31	63	28	
ライフライン	電力	停電率	%	19.4	8	19.4	7.4
	通信	不通率	%	11.5	4.1	10.6	3
	上水道	断水率	%	38.9	16.6	55.5	14.1
	下水道	管きよ被害率	%	19.3	3.6	18.7	2.9
	ガス	供給停止率	%	100	59.2	98.3	26.9
物資	食料	～3日目	万食		10		9
		4～7日目	万食		22		18
	飲料水	～3日目	万L		7		6
		4～7日目	万L		13		5
	毛布	必要量	万枚		4		3

(注) ガスは、ブロック内のある程度の範囲で60kineを超え、さらに二次災害発生の危険性がある場合、追加で供給停止を実行するケースとして、ブロック内の1/3で60kineを超える場合を記載。(平成24年)

(注) 「大規模半壊棟数」及び「物資」は、今回(令和4年)からの新規項目。

※平成24年の数値は、平成24年4月18日 東京都防災会議公表「首都直下地震等による東京の被害想定」から抜粋

※令和4年の数値は、令和4年5月25日 東京都防災会議公表「首都直下地震等による東京の被害想定」から抜粋

東京都防災会議の被害想定では、「都心南部直下地震」「多摩東部直下地震」「大正関東地震」「立川断層帯地震」の4つの地震について各種被害量を公表しています。上記は、小平市において被害が大きいとされている2つの地震について掲載しています。